

環境とエネルギー政策に関する調査単純集計 2014.3 調査

発送数 1000 回収数 359 有効回収数 357

◎各選択肢後の数値は回答者数 n を100%とした場合の%値です。 文教大学 情報学部 八ッ橋武明

問1 あなたが最もよく読んでいる新聞はどれですか。下記の番号を○で選んで下さい。(1つだけ○) n=357

- | | | | | |
|--------------|--------------|-------------|--------------------------|-------------|
| 1. 読売新聞 20.7 | 2. 朝日新聞 28.0 | 3. 毎日新聞 5.6 | 4. 日本経済新聞 5.3 | 5. 産経新聞 3.9 |
| 6. 神奈川新聞 2.8 | 7. 東京新聞 0.6 | 8. その他 3.9 | 9. 読んでいない→問2へ進んで下さい 28.0 | 無回答 1.1 |

付問1 あなたはふだん平日の1日に新聞をどのくらいの時間読んでいますか。(1つだけ○) n=257

- | | | | | |
|---------------|-------------------|-------------------|--------------|---------|
| 1. 15分未満 30.0 | 2. 15分～30分未満 46.3 | 3. 30分～1時間未満 21.0 | 4. 1時間以上 2.3 | 無回答 0.4 |
|---------------|-------------------|-------------------|--------------|---------|

付問2 ふだん読んでいる新聞の報道には偏りがあると思いますか。(1つだけ○) n=257

- | | | |
|--------------------|-------------------|---------|
| 1. 日頃から思っている 7.0 | 2. 時々思うことがある 49.8 | |
| 3. あまり思うことはない 37.7 | 4. 全然思うことはない 4.3 | 無回答 1.2 |

◎以下は環境関連の質問です。

問2 あなたは環境を意識した行動では、どの様なことを行っていますか。

下記のa～kの項目ごとに答えて下さい。(それぞれ1つに○) n=357

	行って いる	やや行っ ている	行ってい ない	無回答
a. 買い物の際はレジ袋を断り、マイバッグを利用する	37.8	44.5	16.0	1.7
b. 化学物質を含まない洗剤を利用する	11.5	29.1	58.0	1.4
c. 農薬や化学肥料を使わない食材を利用している	9.0	49.9	39.8	1.4
d. 詰め替え商品を買う	80.1	16.2	2.2	1.4
e. 空き缶など資源回収の分別を行う	93.3	4.2	0.6	2.0
f. エアコンの温度設定を夏は28℃以上としている	41.2	33.1	23.8	2.0
g. 出来るだけ裏紙を利用している	44.0	38.7	15.4	2.0
h. 待機電力回避のため、電気器具のコンセントを抜いている	24.9	39.5	33.9	1.7
i. マイカー利用をせず、出来るだけ徒歩か自転車を利用している	37.5	38.7	22.4	1.4
j. 環境問題について学習ないしは研究をしている	5.3	24.4	68.9	1.4
k. 環境団体に寄付をしている	1.4	7.3	89.9	1.4

地球温暖化について

国連が主導する組織「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」は地球温暖化の予測報告を出し、このままでは2100年には地球の平均気温が最大で6.4℃上昇する可能性があり、それを2℃以内に納める努力をここ30年程度のうちに行い、2050年にはCO2排出量を1990年比で半減させることで、破滅的な被害を抑制出来

るとしています。これを実現するための目標と方法の国際交渉が毎年行われています。持続可能な世界の実現に向け、地球温暖化の抑制が叫ばれています。

問3 地球温暖化について伺います。

(1) 日本でもここ数十年間の気温の上昇による変化で、昆虫の生存域や農産物の生産域の北上、果実の開花時期の早期化などが報告されています。あなたはこれらを地球温暖化の一環として見なしますか。

(1つに○) n=357

1. 確実にそうだと思う	29.7	2. たぶんそうだと思う	51.8	3. 何とも言えない	14.8
4. たぶん違うと思う	0.6	5. 違うと思う	1.7	無回答	1.4

(2) 最近では強風、豪雨などの気象変化が激しく、地球温暖化の影響として説明されることがあります。あなたはこれらを地球温暖化の一環として見なしていますか。(1つに○) n=357

1. 確実にそうだと思う	31.4	2. たぶんそうだと思う	46.8	3. 何とも言えない	15.4
4. たぶん違うと思う	3.4	5. 違うと思う	1.7	無回答	1.4

(3) あなたはIPCCによる地球温暖化の予測を信頼していますか。(1つに○) n=357

1. 信頼している	11.2	2. やや信頼している	33.6	3. 何とも言えない	44.3
4. やや信頼していない	4.2	5. 信頼していない	5.0	無回答	1.7

(4) 地球温暖化問題は過去に先進国が発生・蓄積させたCO₂によって起こされている面があり、そのために「共通だが差異ある責任」として、先進国の寄与が強く求められています。また先行することで来るべき新たな産業へ早期に脱皮し、先行者利益を確保すべきとの見方があります。他方で日本の経済界は先行する温暖化対策には、現在の競争力の低下を理由に概して消極的です。あなたはどちらの立場を取るのが適切と考えますか。(1つに○) n=357

1. 先行的に挑戦する	26.3	2. やや先行的に挑戦する	37.0	3. 何とも言えない	30.5
4. やや遅れた対応でよい	2.5	5. 遅れた対応でよい	1.7	無回答	2.0

(5) あなたはふだんの生活行動面で、CO₂削減に努力をしていますか。(1つに○) n=357

1. かなり努力している	1.4	2. 努力している	20.4	3. やや努力している	47.9
4. あまり努力していない	24.9	5. 努力していない	3.6	無回答	1.7

問4 下記のa～cでは地球環境についての幾つかの意見を挙げています。これらについてのあなたの受けとめ方をお答え下さい。(それぞれ1つに○)

	n=357	そう思う	ややそう思う	何とも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
a. 地球は、このままでは増え続ける人口を支えきれなくなってしまう		24.6	27.2	25.5	17.4	3.9	1.4
b. 地球全体で見ると、人間はひどく環境をいためて利用してきている		52.1	38.7	5.9	1.4	0.6	1.4
c. もし現在の環境状況がこのまま続けば、生態系の大きい破局がまもなく起こるだろう		39.8	32.2	19.0	6.4	0.8	1.7

問5 環境を守るためには、様々な市民の新たな努力が必要になると思われます。下記のa～cの項目ごとに、あなたの受けとめ方をお答え下さい。

	n=357	そう思う	ややそう思う	何とも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
a. 環境を守るためなら、値段の高い品物でも買うつもりがある		8.4	31.4	34.7	15.7	8.4	1.4
b. 環境を守るためなら、かなり高い税金でも払うつもりがある		3.1	20.7	37.8	20.4	16.5	1.4
c. 環境を守るためなら、今の生活水準を下げるつもりがある		6.4	27.7	37.8	17.1	9.5	1.4

◎以下はエネルギー関連の質問です。

問6 あなたはエネルギーを意識した行動では、どの様なことを行って

いますか。下記のa～gの項目ごとに答えて下さい。(1つに○) n=357

	n=357	既に行っている	今後行う予定	当面予定はない	無回答
a. 自宅の電球を出来るだけLED電球に交換する		47.9	37.5	13.2	1.4
b. 自宅に太陽熱温水器を設置する		5.3	5.6	87.1	2.0
c. マイカーにハイブリッド車を購入・利用する		9.5	27.5	61.6	1.4
d. マイカーに電気自動車を購入・利用する		0.6	11.5	86.3	1.7
e. 窓の二重窓化や断熱材増加など、自宅の省エネ化リフォームを進める		20.7	16.2	61.6	1.4
f. 自宅に太陽電池を設置し、電力会社に売電する		5.0	10.6	82.9	1.4
g. 電力使用目標を設定し、守ろうとしている		19.9	34.7	44.0	1.4

問7 平成24年7月から**固定価格買取制度**がスタートしました。この制度は再生可能エネルギー(太陽光、風力等。以下**再生エネルギー**)の技術で生産された電力を、発電者が利益を見込める一定価格で買い取る制度です。これにより再生エネルギーの利用拡大を促す政策で、欧州では既に一般的となっています。

(1) 固定価格買取制度が目指す再生エネルギーの普及によって次のような変化が起こると見られています。これらの変化はあなたにとって好ましいことでしょうか。下記のa～iの項目ごとに答えて下さい。(それぞれ1つに○) n=357

	n=357	好ましい	やや好ましい	何とも言えない	あまり好ましくない	好ましくない	無回答
a. ドイツのように急速に再生エネルギー導入が進む		36.7	32.5	26.3	3.4	0.3	0.8
b. CO2の増加がないので地球温暖化防止に効果がある		43.4	32.5	22.4	0.6	0.3	0.8
c. 化石燃料への依存度が低下する		40.3	27.5	30.3	1.1	0.0	0.8
d. 原子力発電への依存度が低下する		53.2	21.3	23.5	1.1	0.0	0.8
e. 国産エネルギーであるため、外国への支出が低下する		35.9	18.5	40.9	3.6	0.0	1.1
f. 再生エネルギーは持続可能で、次世代に引き継がれる		56.9	26.6	14.8	1.1	0.0	0.6
g. 地産地消型エネルギー産業が成長し地域雇用が増す		51.3	21.8	24.9	0.6	0.3	1.1
h. 再生エネルギー増大はグリーン産業を促進する		44.3	28.9	24.6	1.4	0.0	0.8

(2) 固定価格買取制度へのあなたの賛否はどうか。(1つに○) n=357

1. 賛成 33.3 2. やや賛成 35.3 3. なんとも言えない 28.3 4. あまり賛成しない 1.4 5. 賛成しない 1.1 無回答0.6

問8 再生エネルギー利用の増加は将来の社会には不可欠と考えられていますが、問題点も指摘もされています。その点について伺います。

(1) 太陽光発電や風力発電などの再生エネルギーは、現段階ではコストが在来の技術より高いと言われています。しかし将来には技術進歩や機器の量産に伴い、在来技術と対抗しうるレベルまでコスト低下が可能との見解があります。この見解についてのあなたの賛否はどうでしょうか。(1つに○) n=357

1. 賛成 39.8 2. やや賛成 36.7 3. 何とも言えない 20.7 4. やや反対 2.2 5. 反対 0.6

(2) 再生エネルギーは、気象変化により発電量が変動する問題があります。しかし変動の平滑化のために火力発電の併用や広域ネットワーク化、さらには蓄電技術が将来的には実用となり、問題が解決されるとの見方があります。この見方についてのあなたの賛否はどうでしょうか。(1つに○) n=357

1. 賛成 35.9 2. やや賛成 38.7 3. 何とも言えない 23.0 4. やや反対 1.7 5. 反対 0.8

(3) 再生エネルギーは、現段階では供給量が小さく、日本の必要量に対してはまだ大きい役割を果たせません。しかし近い将来、供給量は相応に大きくなり、十分に供給源としての役割を果たせるようになるとの見方があります。この見方についてのあなたの賛否はどうでしょうか。(1つに○) n=357

1. 賛成 36.7 2. やや賛成 31.4 3. 何とも言えない 27.5 4. やや反対 2.5 5. 反対 2.0

(4) あなたは再生エネルギーの利用を最大限増加させて行くことには、賛成でしょうか。それとも反対でしょうか。(1つに○) n=357

1. 賛成 58.8 2. やや賛成 30.5 3. 何とも言えない 9.0 4. やや反対 1.4 5. 反対 0.3

◎以下では原子力発電について伺います。

問9 平成24年9月から新たな原子力規制委員会が発足し、停止中の原発も安全審査を行うことになっています。あなたにとってこの委員会が行う安全審査の信頼度はいかがですか。(1つに○) n=357

1. 信頼できる 1.4 2. やや信頼できる 9.5 3. 何とも言えない 32.5
4. あまり信頼出来ない 40.3 5. 信頼出来ない 16.2

問10 今後日本で、福島第一原発以外でも、住民が避難を余儀なくされる原発事故が起きる可能性があると思いますか。(1つに○) n=357

1. 大いにあると思う 47.3 2. ある程度あると思う 37.8 3. 何とも言えない 10.6
4. あまりあると思わない 3.9 5. まったくあると思わない 0.3

問 1 1 昨現在はすべての原発が停止中で、今後は原子力規制委員会の審査を経て再稼働することになります。今後の原発の再稼働についてのあなたの賛否はどうですか。（1つに○） n=357

1. 賛成 5.0 2. やや賛成 12.6 3. 何とも言えない 27.7 4. やや反対 24.9 5. 反対 27.9

問 1 2 原発再稼働については様々な意見があります。あなたの見方はどうですか。下記の a～m の項目ごとに答えて下さい。（それぞれ1つに○） n=357

	そう 思う	ややそ う思う	何とも 言えない	あまりそう 思わない	そう思 わない	無回答
a. 原発停止では電力料金が上がるので再稼働はやむを得ない	7.6	26.9	17.9	24.9	22.7	-
b. 原発立地地域の経済を考えると再稼働はやむを得ない	6.7	22.7	27.2	22.7	20.7	-
c. 経団連など経済界の要望が強いので再稼働は認める	2.2	10.4	28.0	27.2	31.9	0.3
d. 原発建設を輸出するためには、国内の再稼働は必要である	5.3	14.3	25.5	24.6	30.3	-
e. CO2削減効果があるので、再稼働は望ましい	4.5	13.7	29.4	27.7	24.6	-
f. 放射能被害の追跡が不十分で、安全上再稼働すべきでない	39.2	26.1	26.3	5.0	3.1	0.3
g. 日本は地震大国なので原発立地はやめるべきだ	39.2	21.8	28.0	7.0	3.9	-
h. 使用済核燃料処分の見通しがなく再稼働はやめるべきだ	41.7	24.1	27.27	3.6	3.4	-
i. 広域の原発災害対策は不十分で再稼働は危険である	43.1	25.2	23.5	5.3	2.5	0.3
j. 福島原発事故の教訓を十分に活かした再稼働となりにくい	38.1	23.2	27.7	7.0	3.6	0.3
k. 産官学の原子力ムラが世論を形成し本当の姿は分からない	31.7	19.3	45.1	2.5	0.8	0.6
l. 電力会社の原発安全対策は信用できない	49.6	27.7	16.8	5.0	0.8	-
m. 核燃料サイクル推進政策は信用できない	39.2	22.1	33.3	3.9	1.4	-

問 1 3 従来原子力発電の発電コストは他の技術と比較すると最も安価とされて来ましたが、立地のための政治的配分費用や廃炉費用等を含めると、他の既存技術と比較するとかなり割高になるという見方があります。この見方についてのあなたの賛否はどうでしょうか。（1つに○）

1. 賛成 24.4 2. やや賛成 24.9 3. 何とも言えない 41.5 4. やや反対 5.9 5. 反対 2.8 無回答 0.6

問 1 4 あなたは発電のエネルギーとして原子力を使うことについての賛否はいかがですか。（1つに○） n=357

1. 賛成 4.5 2. やや賛成 14.3 3. 何とも言えない 21.8 4. やや反対 28.3 5. 反対 28.6 無回答 2.5

問 1 5 原子力の利用について、次のAとBの意見では、あなたはどちらでしょうか。

A. 人間は、原子力を安全に利用することが出来る

B. 人間は、原子力を安全に利用することが出来ない

（1つに○） n=357

1. Aである 3.4 2. どちらかと言えばAに近い 16.8 3. 何ともいえない 16.2
4. どちらかと言えばBに近い 35.6 5. Bである 25.5 無回答 2.5

問16 前政権は日本の将来のエネルギーシナリオを検討し、2030年案に下記の3案が用意され、全国で見聴取会を開いて、最終的には「原発からグリーンへ」を標榜して「1. ゼロシナリオ」を2030年代に実現するとの方針を決めました。

1. ゼロシナリオ : 原子力が消え、その分を再生エネルギー35%がカバーし、火力は65%
省エネルギー22%、CO2削減23% 進展(ともに2010年比)
2. 15シナリオ : 原子力は15%で、再生エネルギー30%、火力は55%に減少
省エネルギー19%、CO2削減23% 進展(ともに2010年比)
3. 20~25シナリオ : 原子力20~25%で、再生エネルギーが30~25%、火力は50%に減少
省エネルギー19%、CO2削減25% 進展(ともに2010年比)

現政権は3年程度かけてこの方針を見直すと表明して検討中です。そこで上記のシナリオを対象に伺います。現時点で考えると、あなたの考え方はどのシナリオに近いですか。(1つに○) n=357

1. ゼロシナリオ 43.7 2. 15シナリオ 36.1 3. 20~25シナリオ 16.8 無回答 3.4

問17 国は原発に投資する分を再生エネルギー開発に投資すべきであるとの見方があります。この見方についての賛否はいかがですか。(1つに○) n=357

1. 賛成 45.4 2. やや賛成 33.6 3. 何とも言えない 15.1 4. やや反対 2.8 5. 反対 0.6 無回答 2.5

発送電分離について

現在政府は5年程度先の実現を目途に、地域独占の電力供給体制をあらため、全国的な供給を可能とする送電会社と、その送電網に電力を供給する発電会社に組織を分け、発電への参入を自由化し、かつ利用者の発電会社選択の自由を実現するという発送電分離の電力供給体制に向けた政策を推進しつつあります。なお欧米の多数の国では、この政策に相当期間の実績があります。

問18 以下では発送電分離について伺います。

(1) この発送電分離の電力供給体制変更へのあなたの賛否はいかがでしょう。(1つに○) n=357

1. 賛成 38.1 2. やや賛成 29.4 3. 何とも言えない 26.9 4. やや反対 1.1 5. 反対 0.6 無回答 3.9

F 3 ご家庭でのあなたの立場はいかがでしょう。(1つだけ○) n=357

1. 世帯主 39.8 2. 世帯主の配偶者 40.3 3. 世帯主の親 0.0 4. 世帯主のこども 17.9 5. その他 2.0

F 4 住んでいる住宅の形はどれですか。
(1つだけ○) n=357

1. 集合住宅 31.1 2. 戸建て住宅 67.5 3. その他 1.1 無回答 0.3

F 5 茅ヶ崎市に住まわれた期間はどれほどですか。(1つだけ○) n=357

1. 10年未満 23.5 2. 10年～20年未満 22.4 3. 20年～30年未満 23.5 4. 30年以上 30.3 無回答 0.3

F 6 あなたの職業は何ですか。(1つだけ○) n=357

1. 自営業	7.0	2. 事務職(一般事務)	9.0	3. 販売職(販売員、セールスマン等)	5.3
4. 専門技術職(教員、技術者等)	16.5	5. 技能・労務職(工員、運転手等)	2.8	6. 管理職(会社等の課長以上)	6.2
7. サービス職(美容師、調理師など)	3.4	8. 保安職(警察官、消防士等)	0.6	9. 自由業(文筆家、デザイナー等)	1.1
10. パート・アルバイト・フリーター(主婦以外)	3.4	11. パート・アルバイトの主婦	13.4	12. 専業主婦	17.9
13. 無職	2.8	14. 生徒・学生	5.3	15. その他	5.3

F 7 あなたが最後に卒業した学校、ないしは現在在籍している学校について伺います。(1つだけ○) n=357

1. 中学・高校卒	29.1	2. 短大・専門・高専卒	25.2	3. 大学・大学院卒	35.3
4. 短大・専門・高専在学中	4.2	5. 大学・大学院在学中	5.6	6. その他	0.3
無回答 0.3					

もし何かコメントがありましたら、ご記入をお願いします。

自由記入欄：

以上でアンケートは終了です。

時として記入漏れの**未回答ページ**があり、貴重なご回答が利用出来ない場合があります。恐れ入りますが、最後にぜひもう一度ページをめくってご確認ください。お忙しい中を、誠にありがとうございました。

同封の返送用封筒にて返送を宜しくお願いします。

~~~~~  
謝礼についてのお願い

同封しました「環境とエネルギー政策に関する調査」へのご協力お願い にありますように、若干ですが謝礼を用意しました。ご希望の方は、お願い の下部にある **申込み票**に、回答のご本人様が郵便番号、住所、氏名をご記入のうえ切り離し、**必ずこの記入済調査票と一緒に返送してください。**

謝礼をご希望されない場合は、どうぞ**記入済調査票のみ**を返送してください。